

# 自主防災組織の活性化を



菊池 民彌 議員  
(新興会)



上郷町第5区自主防災組織防災訓練のもよう

**問** 公設林業大学校設置の可能性について、調査検討結果を踏まえ、その構想を示してほしい。

**答** 市として、「国の森林・林業再生プラン」に基づき、林業の基礎的知識と技術を有し、即戦力となる若い技

術者を養成する教育機関の設置を検討していきたいと考え、本年1月26日に林業大学校検討委員会を設置し、検討委員会から10月頃までに報告書の提出を予定していたが、先送りされている状況。年明けには構想案を貰えるものと思う。具体的に

は、森林管理の専門家庭教育制度の創設、森林施設プランナー、現場技術者及び技能者の育成等について調査し、今後のあり方を検討する。また、高校教育機関（遠野緑峰高校）等の連携についても検討して参る。

**問** 自主防災組織の活性化策として、活動費の助成及び「仮称）遠野市自主防災組織連絡協議会」を設置しては。

**答** 活動費の助成については、遠野市地域防災計画の見直しの中で検討する。また、来年度には、地域防災力の強化を目的に各自主防災組織との連携、組織活性化及び防災リーダーの育成を一層図るため、「（仮称）遠野市自主防災組織連絡協議会」等の設立を進めていく。

**問** 東日本大震災による施設復旧費用、沿岸被災地後方支援活動等に係る費用を捻出

は、平成23年度事業の見直しを図り、削減、廃止、減額及び先送りの事業予算について、平成24年度予算に復活計上されるものか。また、平成24年度から各家庭に「わかりやすい今年の予算」の冊子を配布してはどうか。

**答** 平成23年度予算に計上した33事業について、総額約5億3千万円を削減、廃止、減額及び先送りをした。24年度にあつては、経常経費について今年度当初比1%を削減する目標で作業を進めている。路網整備については、制度改正に伴って今年度より県から事業主体に補助される。冊子の配布については、冊子にとらわれることなく、本市のさまざまな媒体を通じ、予算や各種事業について、市民の理解を得るよう努める。